

（長野会長・理事長）も
表示について触れ、「違
ないようしつかりとや
いいただくことがユーモー
信頼・安心を得て、JU
められる一つの要素につ
ると思う。大型店の問題
つたが、それに負けずし
りと一歩でも前に進めら
もう理解いただきたい」
ひかけた。

招くと思うが、分からぬいことは事務局に問い合わせてほしい。組合員さまには総額表示の冊子を送っているので見ながらスムーズな移行をしてもらいたい」とあいさつし



参加し、高度化自動車車体整備技能講習会や車体整備講習の実施状況、各委員からの報告などを実施した。

組合員の特定整備認証状況は、8月末時点で愛知県が102社、岐阜県が91社、三重県が67社、福井県が50社の計310社が電子制御装置整備の認証を取得している。また日本自動車車体整備協同組合連合会（日車協連、小倉龍一会長）の取り組みである作業報酬に関する交渉についても、金融庁が実施したアンケートの回答率は中部がトップであつたことなどを報告した。平岩会長は会議に先駆け「日車協連の取り組みなどが少しでも中部の組合員の皆さんとのチャンスになるよう、情報交換していきたい」とあい



連絡協議会を開催

中部地圖自動車

【名古屋】中部地区自動車 車体整備協同組合連絡協議会

（会長・立岩昇一愛知県自転車車体整備協同組合理事長）

ヨペットのメカニック用するつなぎの子どももサニ着替えて①インパクトを用いたタイヤ交換装置着脱作業②エアジッパーなどを体験した。キート体験は特設コース、FIA-F4のドライバー渡部智仁選手らがインスクーターを務めた。

車体整備協同組合連絡協議会（会長＝平岩晃一愛知県自動車車体整備協同組合理事長）は、名古屋市中区の日本特殊陶業市民会館で「第48回中部車協連協議会」を開催した。写真。単組の理事長ら10人が